



島根大学医学部の使命



島根大学医学部は、『医の炎』と『医の扉』および医学部規則第1条の2をもって使命としている。これらの使命は、島根県のこれまでの医療の歴史と地域の実状を踏まえ、かつ島根医科大学開学の精神や島根大学との統合によって成立した島根大学医学部としての理念を継承するものである。

これらの使命のもと、具体的にどのような入学者を求めるかを定めるアドミッション・ポリシー（AP）、教育課程実施の方針を定めたカリキュラム・ポリシー（CP）、到達すべき知識・態度・技術を定めたコンピテンス・コンピテンシー、学士修得に必要な能力の方針を定めたディプロマ・ポリシー（DP）を策定し、広義での使命としている。

医学部規則抜粋

第1条の2（教育上の目的）

医学部は、国際的視野に立った豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ、科学的探究心を持ち、医療、医学、看護学及び地域社会の発展に寄与し、人類の福祉に貢献し得る人材の育成を目的とする。

『医の炎』と『医の扉』の再定義

深瀬政市島根医科大学初代学長によって設置された石碑『医の炎』と『医の扉』には、本学医学部の目指すべき3つの理念が込められていると考え、下記の通り再定義する。

「人を見つめる」

生命の尊厳と患者さんの権利・人格の尊重を教育の柱とし、豊かな教養と高い倫理観を備え科学的な探究心と総合的な判断能力を培った、地域の医療と人類の福祉に貢献する医療人を養成することを目指す。

「地域と世界を見つめる」

住民の声に耳を傾け、地域と世界にある課題を学び、社会に開かれ、時代に応じたより良い教育・研究・診療を提供できる、柔軟な医学部を創る。

「未来につなげる」

私たちと一緒に『医の炎』を生涯燃やし続けて、地域から世界へ発信できる人材を育てる。

以上の理念に基づき、『医の扉』を拓く人材を育成する。

医学部学生行動規範

- ・私たちは、島根大学医学部の使命、『医の炎』および『医の扉』を深く理解し、本学の構成員として法令、学内規則および社会規範を遵守します。
- ・私たちは、勉学に励み、自ら研鑽して、ディプロマ・ポリシーに求められている知識と能力の修得に努力します。
- ・私たちは、学生同士、教職員、医療・保健・福祉従事者、患者、献体された方、およびその家族、地域に暮らすすべての人々を尊重し適切な行動をとります。社会の一員として、他者の人権、人格、個性を尊重し、あらゆる差別やハラスメントにつながる言動を行いません。
- ・私たちは、臨床実習及び臨地実習の対象となる全ての人々、献体された方、並びに大学に所属する全ての学生、教職員に関する個人情報の保護と守秘義務の履行を徹底し、ソーシャル・ネットワーキング・サービスを含めた情報発信などの情報管理に細心の注意を払います。
- ・私たちは、本学における学修並びに研究活動は社会からの負託を受けていることを理解して学修や研究に努めるとともに、正課外活動などを通して学生としての地域社会貢献並びに国際社会貢献に努力します。

島根大学医学部は常に自らの教育を点検し改善していきます

医学部の教育改革・教育方針はこちらの二次元バーコードからご覧ください。

